

金丸輝男教授略年譜および主要著作目録

略年譜

- 一九三五年五月三〇日 東京都に生まれる（生後まもなく長野県に転居）
- 一九五四年三月 愛知県立昭和高等学校卒業
- 一九五四年四月 同志社大学法学部政治学科入学
- 一九五八年三月 同志社大学法学部政治学科卒業
- 一九五八年四月 同志社大学大学院法学研究科政治学専攻修士課程入学
- 一九六二年三月 同志社大学大学院法学研究科政治学専攻修士課程修了
- 一九六二年四月 同志社大学法学部助手
- 一九六五年四月 同志社大学法学部専任講師
- 一九六八年四月 同志社大学法学部助教授
- 一九七六年四月 同志社大学法学部教授
- 一九七六年八月 College of Europe（ベルギー、ブルージュ）において在外研究（一九七七年八月まで）
- 一九七九年四月 同志社大学大学院法学研究科博士前期課程教授任用
- 一九八二年四月 同志社大学大学院法学研究科博士後期課程教授任用
- 一九八七年四月 同志社大学法学部長（一九八八年三月まで）
- 一九八八年四月 同志社大学評議員（一九九一年九月まで）

学会における活動

- 一九六二年 日本国際政治学会会員
- 一九六二年 日本国際法学会会員 (一九八〇年まで)
- 一九六二年 日本政治学会会員 (一九八〇年まで)
- 一九七九年 日本E C (現E U) 学会会員
- 一九七九年 日本E C 学会理事
- 一九八五年 日本国際政治学会評議員
- 一九八七年 日本国際政治学会機関誌編集委員会委員 (一九九一年まで)
- 一九八七年 日本E C 学会年報編集委員長 (一九九一年まで)
- 一九九一年 日本E C 学会理事長 (一九九三年まで)
- 一九九四年 日本国際政治学会九六国際会議「国際統合」パネル責任者

主要著作目録

単 著

『ヨーロッパ議会…超国家的権限と選挙制度』

一九八二年 成文堂

共 著

『教養政治学』

一九七九年 法律文化社

『政治学への視点』

一九八四年 法律文化社

『EC 欧州統合の現在』(編著)

一九八七年 創元社

『EC 対外政策の新展開』

一九九一年 行政管理研究センター

『EUとは何か——欧州同盟の解説と条約——』(編著)

一九九四年 日本貿易振興会

『ECからEUへ——欧州統合の現在——』(編著)

一九九五年 創元社

『ヨーロッパ統合の政治史——人物を通して見たあゆみ——』(編著)

一九九六年 有斐閣

『EU アムステルダム条約』

二〇〇〇年 日本貿易振興会

——自由・安全・公正な社会をめざして——』(編著)

分担執筆

欧州共同体

一九八九年 有賀貞他編『講座国際政治 三 現代世界の分離と統合』東京大学出版会

欧州連合、西欧同盟 (WEU)、波及 (スピル・オーバー) 効果 一九九三年 川田侃・大島英樹編『国際政治経済辞典』東京書籍

欧州議会

一九九五年 国際法学会編『国際関係法辞典』三省堂

欧州議会

一九九五年 大西健夫・中曾根佐織編『EU制度と機能』早稲田大学出版部

論 文

わが国における太平洋戦争原因論

一九六七年 同志社法学一〇二号

——その動向の紹介——

ヨーロッパ議会の権限とその実際

一九七六年 同志社法学一三九号

——最近における二、三のケースをめぐって——

ヨーロッパ共同体「議会」の分析

一九七六年 社会科学 (同志社大学) 二〇号

——その超国家的性格と国家的性格——

ヨーロッパ議会の直接選挙をめぐって

一九七七年 国際法外交雑誌七五卷

ヨーロッパ議会直接選挙法 (共同体法) について

一九八〇年 同志社法学一六四号

ヨーロッパ議会直接選挙法 (国内法) について

一九八一年 同志社法学一六八号

——九カ国の制度の比較——

ヨーロッパ議会直接選挙法（国内法）について

一九八一年 同志社法学一六九号

——投票権と立候補権——

E E C の政策決定過程における多数決方式と「一括処理」方式

一九八四年 国際政治七七号

——一九八二年五月一八日の

農相理事会における採決をめぐる——

歩き出したE C 旅券同盟 Passport Union

一九八五年 岡本清一先生傘寿記念『デモクラシーの思想と現

——国籍による差別の禁止へ向かうもう一つの道——

実』法律文化社

政治統合に向かうE C

一九九〇年 国際政治九四号

E C の民主化と欧州議会

一九九〇年 ジュリスト九六一号

E C 外交の展開と今後の展望

一九九三年 季刊行政管理研究五四号

欧州統合と日本の外交——発展するリージョナリズム

一九九三年 国際問題三九六号

世界の政治経済体制を揺るがすか、E C 統合

一九九三年 Φ f a i (富士総研研究所) 一七号

——欧州地域主義の発展——

欧州同盟 (European Union) と国家主権

一九九八年 同志社法学二五五号

——政策決定過程における国家主権の変容——

共同執筆論文

選挙に現れた政治意識——京都第一区の場合——

一九六五年 年報政治学一九六五

翻 訳

ヨーロッパ議会直接選挙法 (試訳) (資料紹介)

一九七七年 社会科学 (同志社大学) 一二二号

共 訳

トインビーの世界政治観 (二一―一四)

一九六三― 同志社法学七七号―九一号

一九六四年

P・A・レイノルズ著 『国際関係の分析
——ミクロとマクロ——』

一九七五年 ミネルヴァ書房

R・イングルハート著 『静かなる革命』

一九七八年 東洋経済新報社

アン・ダルトロップ著 『ヨーロッパ共同体の政治
——国家を超える国家を求めて——』 (監訳)

一九八四年 有斐閣

ピーター・サビジャー著 『新冷戦とデタント』

一九九一年 啓文社

アムステルダム条約 (仮訳) (監訳)

二〇〇〇年 同志社法学二六九号

書 評

前芝確三著 『国際政治学大綱』

一九五九年 国際政治五二号

クーデンホーフ・カレルギー著 鹿島守之助訳
『パン・ヨーロッパ』

一九六二年 同志社法学第七六号

岡本清一著 『ナシヨナリズムの論理』

一九六六年 同志社法学九八号

ヒュー・トーマス著 『ヨーロッパ——その根底的挑戦』

一九七六年 国際政治五五号

学会報告

単独報告

ナシヨナリズムとスーパーナシヨナリズム

——ECSC Common Assembly についての試論——

一九六七年 日本国際政治学会 秋季研究大会 於…近畿大学

ECにおける統合過程 その民主化と議会

一九七五年 日本国際法学会 秋季大会 於…西南学院大学

政治統合はどこまで進んだか

一九七八年 日本EC研究者大会(第3回) 於…同志社大学

ヨーロッパ議会直接選挙法の分析——共同体法と国内法——

一九八〇年 日本国際政治学会 秋季研究大会 於…中央大学

EC統合とその隣接地域へのインパクト

一九八九年 日本国際政治学会 春季研究大会 於…一橋大学

共同報告

政治意識に関する調査と理論——京都府第一区の場合——

一九六四年 日本政治学会 於…慶応義塾大学

その他

最近のECの動き

一九七六年 同志社大学通信一八 七月一日

国籍を脱ぎはじめた人たち——「EC市民」の自由と平等——

一九八四年 京都新聞 八月一日

巨大市場誕生で強まる発言力 アジアの協力的体制築きたい日本

一九九三年 次代人二三号

主要著作目録

同志社法学 五三卷六号 七〇〇 (二六〇六)

EC統合に地域化の流れを見る

一九九三年 TBR (東レ経営研究所) コンフィデンシャルレ

ポート三卷六号

転換期に立つわれらの課題

一九九五年 日本国際政治学会ニューズレター七二号

最近の欧州統合事情 (上)

一九九六年 書齋の窓 (有斐閣) 四五六号

最近の欧州統合事情 (下)

一九九六年 書齋の窓 (有斐閣) 四五七号